

# KATSUKOVOICE #6

[www.katuyama.okayama-c.ed.jp](http://www.katuyama.okayama-c.ed.jp)



21 HR

古賀 成実  
KOGA NARUMI

久世中学校出身



私は将来、地元で小学校教員になりたいと考えており、「小中一貫教育のメリットと課題」について探究しました。探究を通して、真庭市の過疎化の深刻さ、教員の現状を知ることができ、自身にとってよりよい学びになりました。今後も新たな課題について探究していきたいと思います。



13 HR  
川上 寛介  
KAWAKAMI KANSUKE

久世中学校出身



『夢現プロジェクト』とは、夢を実現させるために自分の興味のある分野を深く探究していくことです。疑問に思ったことを実際に行動に移すことで、新しい気づきや学びを得られます。決して楽な作業ではありませんが、同じ夢をもつ仲間と探究していく時間はかけがえのないものとなります！勝山高校で夢を実現させましょう！！



# Interview

インタビュー



今回は12月23日（土）～25日（月）にジッパー・アリーナで開催された中国選抜卓球大会に出場した卓球部女子にインタビューをしました。

(左から)

23HR 渡谷美佳（しぶやみか）湯原中学校出身  
21HR 坂本莓香（さかもとまいか）新庄中学校出身  
22HR 長尾咲来（ながおさら）蒜山中学校出身  
13HR 平池璃奈（ひらいけりな）勝山中学校出身  
13HR 安達帆菜（あだちほな）新庄中学校出身



練習は厳しいと思いますが、やっていて良かったと感じたことは何がありますか？

- 中学時代にやっていたテニスの打ち方の癖をなかなか直せずにいましたが、いつのまにか直った時練習の成果を感じました。（平池）
- 中学時代の卓球部では自己流で練習をしていて試合では棒立ちになってしまふことも多かったのですが、高校では先生方が熱心に指導してください試合でも動けるようになったことです。（安達）
- 一緒に練習をしている男子とも仲良く、先輩・後輩の壁もなくフレンドリーな雰囲気です。（渡谷）
- 外部の方が練習に参加してくださることも多くコミュニケーション力が身につきました。また自分の弱点はどこかなど常に考えることで課題発見力も自然についたと思います。（坂本）
- 相手の動きを注意深く見ることで、洞察力が身についたと感じています。（渡谷）
- 試合において、最後まであきらめない粘り強さが身につきました。（長尾）

卓球部はどのような雰囲気ですか？

卓球部の活動を通して身についた力にはどんなことがありますか？

- 誰でも楽しめる所も魅力ですし、サーブの種類も多くて、こだわると思えば無限にこだわることができるところも魅力です。（安達）
- 卓球をしていて楽しいときはどんなときですか？
- 私は高校から卓球を始めた初心者なのですが、ボールをたくさん使う多球練習をしていて、スマッシュが決まった時に、先輩から「ナイスボール！」などの声掛けをしてもらった時です。（平池）
- 卓球をしていて辛いこと・苦しいことは？
- いつも入っていた球が入らなくなつた時、試合で結果を残せなかつた時です。（長尾）

卓球部員としてとして常に心がけていること

とが何がありますか？

中国大会に出場することになつて家族や周囲の反応はどのようなものでしたか？

- 友人はすごいと喜んでくれました。家族は食事メニューを考えてくれるなど栄養面でもサポートしてくれました。（渡谷）
- 地元の新庄村では激励会を開いていただき、応援してくださいました。とても嬉しくて、頑張ろうと前向きな気持ちになりました。（安達）
- 男子卓球部員は練習相手になつてくれました。色々なりクエストに対しても全力で応えてくれ、有り難かったです。（長尾）

中国大会に出場した感想は？

- 岡山県の強豪校が試合で苦戦している様子を見て、驚きました。（平池）
- 強豪校は常にチーム一丸となつて勝ちに行く姿勢が印象的で、プレースタイルも様々で、色々な人がいるんだと刺激を受けました。（渡谷）
- 格上の島根県1位の高校と対戦しましたが、萎縮することなく楽しんで試合に臨むことができました。（長尾）
- 自分たちはまだまだ伸び代があると感じ、今後の練習に向けての意欲が高まりました。（坂本）

今後の抱負は？

- もっと練習をして強くなつて格上の相手とも競り合うようないい試合をして、チームに貢献したいです。（平池）
- 2年次生は引退まで残り4ヶ月です。昨年に続き美作総体で優勝したいです。県大会でも勝ち進んで、もう一度中国大会のステージに立ちたいです。（坂本）

卓球部にぜひ入部してください！